

1 期日

令和6年10月26日(土)・27日(日)

11月2日(土)・3日(日)・5日(火) の5日間

2 会場

・大津町総合体育館

〒869-1217 菊池郡大津町森 1000

TEL 096-293-8088

・西原村総合体育館

〒861-2492 阿蘇郡西原村大字小森 3136

TEL 096-279-3116

・八代トヨオカ地建アリーナ

〒866-0841 八代市緑町 11-1

TEL 0965-35-0150

・八代市東陽スポーツセンター

〒869-4301 八代市東陽南 128

TEL 0965-65-2210

・八代白百合学園高等学校

〒866-0825 八代市井上町 727-1

TEL 0965-32-2354

3 競技種目

(1) 団体戦 男・女 学校対抗戦

(2) 個人戦 男・女 個人対抗戦 (シングルス・ダブルス)

4 競技日程

期 日	開始時間	内 容 (種目)	会 場
10月26日 (土)	9:40	男女学校対抗戦 1回戦～準々決勝	大津町総合体育館 (男子) 西原村総合体育館 (女子)
10月27日 (日)	9:30	男女学校対抗戦 準決勝・決勝 3位決定戦・2位決定戦	大津町総合体育館 (男女)
11月 2日 (土)	9:30	男女個人対抗戦ダブルス 1回戦～決勝・3決・2決	八代トヨオカ地建アリーナ (男子) 八代市東陽スポーツセンター (女子)
11月 3日 (日)	9:00	男女個人対抗戦シングルス 1回戦～5回戦	八代トヨオカ地建アリーナ (男子) 八代市東陽スポーツセンター (女子) 八代白百合学園高等学校 (女子)
11月 5日 (火)	9:30	男女個人対抗戦シングルス 6回戦～決勝・3決・2決	八代トヨオカ地建アリーナ (男女)

※ 10月26日(土)は9:00から監督会議がありますので各会場にお集まりください。また、学校対抗戦のメンバー追加・変更用紙は10月26日(土)の監督会議で提出をお願いします。

【注意事項】

1 駐車場及び施設利用上の注意

- ① 大会期間中は全館貸し切りではありません。一般の方の施設および駐車場利用の妨げにならないようご協力をお願いします。※身障者用の駐車場には決して駐車されないよう、お願いします。
- ② 開館時間は8:00です。必要以上に早い来館は御遠慮ください。特に、車のエンジンをかけたままでの駐車(騒音・排気ガスの問題)、早朝のウォーミングアップ等が問題とされています。体育館や近隣住民の方々が迷惑されますので、御注意ください。
- ③ 送迎される際は、駐車場内で降車をお願いします。体育館周辺の道路で降車させると渋滞の

原因となります。

- ④ 生徒の皆さんは、体育館開場時の押し合いは大変危険ですので、係員の指示に従って入館してください。
- ⑤ **西原村総合体育館は、第1・第2・第3駐車場をご利用ください。**大会期間中は全館貸切ではありません。よって、本大会に割り当てられた駐車スペースしか利用できません。迎え等で駐車は可能ですが、数に限りがございます。施設への出入り口は 2F 玄関 を利用してください。

2 一般的心得

- ① ゴミは、全て各学校・各自で持ち帰ること。ただし、会場で販売されているジュース等のゴミについては、各会場の役員の指示に従うこと。
- ② 開館後のラケット等、物品を置いてのコートの占有は禁止する。来館したもののから順次、譲り合って練習ができるように心掛けること。
- ③ 体育館及び関連施設を汚したり、傷つけたりしないよう、十分注意して使用すること。使用中の施設・設備及び器具等に破損が生じた場合は、必ず顧問の先生を通じて大会本部に申し出ること。
- ④ 他人に迷惑を及ぼす行為がないよう、施設・設備を使用すること。館内のロビーや通路・前庭・駐車場・ホール等での練習・ウォーミングアップは禁止する。
- ⑤ 体育館シューズと下履きとを明確に区別すること。
- ⑥ 体育館フロア内や所定の場所以外への飲食物の持ち込みは禁止する。
- ⑦ 体育館施設の電源等を勝手に使用しないこと。ビデオ等の電源は、各自のバッテリーで行うこと。ストロボ・フラッシュを使用するの撮影を禁止する。
- ⑧ 大会期間中は、各学校が責任を持ち、忘れ物・盗難に十分注意すること。道具を更衣室等に放置して帰らないこと。
- ⑨ 開館時の体育施設への部旗張りや待機の場所取りは、危険を伴うので、極力安全面（走る行為等）に配慮すること。

『来たときよりも美しく』 『スポーツマンシップ』

3 競技上の注意

- ① この大会は、令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規程と本大会実施要項に基づき行います。
- ② 選手は試合進行をスムーズにするために、学校対抗戦はタイムテーブルの1時間前、個人対抗戦は2時間前に待機しておいてください。
- ③ 試合進行の状況により、試合開始時刻およびコートを変更することもありますので、放送に十分注意すること。コールに応じなかった場合棄権と見なすこともあり得ます。
- ④ 正式ゲーム時、各ゲームともにどちらかが11点を先取した時に60秒のインターバル、第1ゲームと第2ゲームおよび第3ゲームの間に2分を越えないインターバルを認める。
※21点の簡易ゲームでは、11点時のアドバイスは認めない。ただし、給水は認めます。
- ⑤ 正式カウントは、別紙の通りで全種目・・・21点3ゲーム
- ⑥ 学校対抗戦について
ア. 出場校は、（公財）日本バドミントン協会【第1種検定合格水鳥シャトル】（秋冬型3・4番）を男女ごとに、1校当たり1ダース（ケースに男女別に校名記入の上）、**10月26日（土）**に会場にて提出してください。
イ. 【学校対抗戦メンバー変更届】用紙は、高体連バドミントン専門部HPよりダウンロードしてください。【オーダー用紙】は、当日会場で配付します。次回戦以降のオーダー用紙は、試合終了後、審判（敗者審判校）から手渡します。

- ウ. オーダーは選手登録した5～8人の中でのしか組むことはできません。登録外出場は失格となりますので、十分注意してください。
 - エ. トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦・2位決定戦を行う。2位決定戦は、3位決定戦にて優勝校に負けた学校が勝った場合のみ、決勝戦で負けた学校と行う。
 - オ. ダブルス2組、シングルス3名で行い、試合順はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施する。なお、シングルス1出場者以外は、ダブルスとシングルス兼ねて出場することができる。
 - カ. 3ポイント先取とする。ただし1・2回戦は21本1ゲームで第3シングルスまで行う。
 - キ. 試合進行上、並行試合も有り得る。
 - ク. 正式ゲームでのインターバルは、学校対抗戦が連続する場合20分、対抗戦内で2コート以上並行して試合を行い、同一選手が連続して試合をする場合は、10分を与える。ただし、決勝と2位決定戦は30分とする。
 - ケ. 監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は、受付の際に会場本部に所定の変更届用紙で提出する。それ以後はいかなる場合も変更を認めない。
- ※医師の診断書は不要。コーチについては、学校長の認めた指導者もしくは部員とする。

⑦個人対抗戦について

- ア. シングルスおよびダブルスを行う。(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる。)
- イ. トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦・2位決定戦を行う。2位決定戦は、3位決定戦にて優勝選手に負けた選手が勝った場合のみ、決勝戦で負けた選手と行う。
- ウ. 個人対抗戦が連続する場合は15分のインターバルをとる。2位決定戦は20分とする。
- エ. 選手の変更は、いかなる場合も認めない。棄権の場合、当該校が大会本部に申し出ること。
- オ. アドバイス席に座ることができるのは、監督・コーチ・マネージャー・部員とする。

4 審判上の注意

- ① 審判は敗者審判員と公認審判員による審判と両方で実施します。敗者審判についてはルールを十分理解しておいて下さい。学校対抗戦および個人対抗戦の審判を会場地の学校にお願いすることがあります。
- ② 次のような事に注意してください。
 - ア. 汗拭き、靴紐の締め直し等で故意にプレーを中断すること。
 - イ. サービス前の極端に長いサーバーの停止や、極端に遅いレシーバーの構え。
 - ウ. アドバイス席には2名まで入ることができる。助言はアドバイス席に入った者のみとし、プレー間のみ行うものとする。それ以外の助言は一切することができない。
 - エ. シャトルの羽根を折ったり、広げたりする行為。
 - オ. 「抗議」「異議」は一切認めません。疑問のあるときは、礼儀正しく当該プレーヤーまた監督が主審をとおして大会本部に質問してください。もしその判定に服さないときは、その試合を放棄したものとみなします。
 - カ. ルールの改正に伴い、サーブ時に、シャトル全体が必ずコート面から1.15m以下となっております。十分に注意してください。
 - キ. サーブでシャトルにスピンをかける通称デコピンサービスについては、全国高体連の規定により禁止とする。

5 表彰

- ① 学校対抗戦 男女優勝校には、優勝カップ・賞状、3位までは賞状を授与する。
- ② 個人対抗戦 優勝者はメダルと賞状、2位～5位は賞状を授与する。

6 資格取得

- ① 学校対抗戦1位は、令和6年度第53回全国高等学校選抜大会《令和7年3月23日(日)～27日(木)：石川県》の出場資格を得る。学校対抗戦1・2位は令和6年度全九州高等学校選抜

バドミントン競技大会兼第53回全国高等学校選抜バドミントン競技大会九州地区予選会《令和6年12月20日（金）～23日（月）：福岡県》の出場資格を得る。

- ② 個人対抗戦1・2位は、令和6年度全九州高等学校選抜バドミントン競技大会兼第53回全国高等学校選抜バドミントン競技大会九州地区予選会《令和6年12月20日（金）～23日（月）：福岡県》の出場資格を得る。

7 連絡事項

① 服装

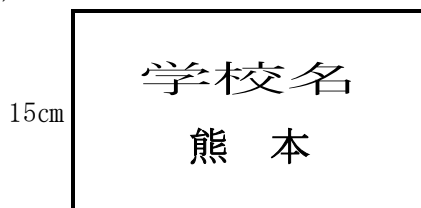
- ア. プレーヤーは、相手または観客に不快感を与えないように、競技中、運動用ウェア、シューズを着用する。着衣等の色またはその組合せはどのようなものでもよいが、白一色の着衣を使用する場合は、上衣は襟付き半袖、下衣は、男子はショートパンツ・ハーフパンツ、女子はショートスカートまたはショートパンツ・ハーフパンツとする。色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。ただし、ロングパンツの着用は県高体連専門部会の申し合わせにより認めないこととする。
- イ. 上衣の背面中央に必ず高等学校名および都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。(各学校にて上衣と文字との配色は十分検討してください。)

【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)

(例) 30cm



※各学校ともに上記のように背面プリントか、ゼッケンを作成して下さい。

- ウ. 開始式に参加するときの服装は、スポーツウェアか競技時の服装とする。

② 応急措置

競技時の傷害、疾病等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。

③ 引率責任者・監督・コーチ・マネージャー等について

- ア. 引率責任者は、校長の認める当該校の教員とする。引率責任者は事前に生徒指導の万全を期するとともに、出場者の行動に対して責任を負うものとする。
- イ. 監督は、校長が認める指導者とする。
- ウ. コーチは、校長が認める指導者または部員とする。
- エ. 監督・コーチが、外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。
- オ. マネージャーは、当該校の職員または部員とする。
- カ. コーチング・アドバイスについては、登録された指導者と部員のみとする。

④ その他

- ア. 氷嚢を使用する場合は、小さめの保冷バッグに入れる事とする。
- イ. クーラーボックスのフロアー内持ち込みは禁止とする。
- ウ. 使用水鳥球は、ヨネックス・ニューオフィシャルとする。
- エ. 部旗の使用については、大きくないものとする。

